

省エネ基準工事監理報告書(仕様基準)

令和 年 月 日

一般財団法人長崎県住宅・建築総合センター
理事長

様

工事の監理状況を報告します。
この監理報告書及び添付書類に記載の事項は、事実と相違ありません。工事監理者 ○○建築設計事務所
□□ □□

物件概要

建築主	○○ ○○○
工事名称	○○邸新築工事
敷地の地名地番	長崎県○○市○○町○○

報告内容(以下の項目について申請図書の通り施工されたことを報告します。)

項目	報告事項	照合を行った設計図書	確認方法※	確認結果
1. 外皮	① 断熱材の仕様、設置状況	平面図 断熱範囲図 詳細図	A・B C ・納入仕様書 ・工程写真	適 不適
	② 窓の仕様、設置状況(付属部材や庇の設置状況を含む)	平面図 建具表	A・B C ・納入仕様書 ・ガラスラベル	適 不適
2. 暖房設備	① 暖房方式	仕様書 機器表	A・B C ・納入仕様書	適 不適
	② 暖房設備の仕様、設置状況	平面図 機器表	A・B C ・納入仕様書	適 不適
3. 冷房設備	① 冷房方式	仕様書 機器表	A・B C ・納入仕様書	適 不適
	② 冷房設備の仕様、設置状況	平面図 機器表	A B C ・納入仕様書	適 不適
4. 換気設備	① 換気設備の仕様、設置状況	仕様書 機器表	A・B C ・納入仕様書	適 不適
5. 照明設備	① 非居室の照明設備の仕様、設置状況	仕様書 機器表	A・B C ・納入仕様書	適 不適
6. 給湯設備	① 給湯設備の仕様、設置状況	仕様書 機器表	A・B C ・納入仕様書	適 不適

[注意]

- 本様式は、「住宅仕様基準」により建築物エネルギー消費性能基準への適合性を確認した住宅に係る工事監理を対象としています。
- 計算対象となる設備等が無い場合は、当該設備等に係る項目の記載は不要です。
- 「照合を行った設計図書」の欄は、建築物省エネ法施行規則第1条第1項に規定する図書等のうち、工事監理で照合を行った図書を記載してください。
- 「確認方法」の欄は、A・B・Cのうち、該当するものを○で囲んでください。Cに該当する場合は、確認に用いた具体的な書類を記載してください。

※ A:目視による立会確認 B:計測等による立会い確認 C:施工計画書等・試験成績書等による確認